

2017年度 前期		リフレクションペーパー					
学科名	情報学科						
科目名	インターネット工学						
科目区分	専門科目	単位数	2単位	開講時期	3年次前期		
必修・選択の別	必修科目(ネットワークコース) 選択科目(ソフトウェアコース)						
担当者	山崎重一郎						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IPの原理とTCP/IPの各種プロトコルスイートについて説明できる。</li> <li>・IPネットワークの設計と構築を説明できる。</li> <li>・ネットワークシステムの性能評価方法や負荷分散方法とそれに基づくネットワークの設計方法を説明できる。</li> </ul>						
日程と内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>1：導入講義、Linuxの導入方法と起動のしくみ。</li> <li>2：Linuxの設定と基本操作</li> <li>3：インターネットの原理の復習</li> <li>4：ルーターと経路制御</li> <li>5：静的経路制御。</li> <li>6：動的経路制御の仕組み</li> <li>7：動的経路制御の実際</li> <li>8：DNSサーバの基本</li> <li>9：DNSサーバの構築</li> <li>10：Webサーバの構築</li> <li>11：メールサーバの構築</li> <li>12：ネットワーク性能の基礎</li> <li>13：性能評価と負荷分散</li> <li>14：Webリソースとクラウド</li> <li>15：定期試験</li> <li>16：定期試験の講評</li> </ul>						
成績評価基準	定期試験	7070%	実技				
	臨時試験	30%	部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題 演習		計	100%			
授業到達目標の達成度	理解度の低い学生がでる経路制御の講義を小テストのステップを小さく刻むことで改善した。						
反省点	ルーティングテーブルの書き方に集中したため、他の理解度はむしろ低下した						
来年度の計画	ルーティングテーブルの他に、web技術についても理解度を高めたい						
授業評価アンケートに対するコメント	7.0で分散が1.69と大きかった。全体の理解度をまんべんなく上げる必要がある。						
履修登録者数	51名	定期試験 受験者数	49名	合格者数	48名	合格率	98%